

# Globalization and Locality in Southern Africa



## A View from Local Communities

### 南部アフリカにおけるグローバル化とローカリティ：地域社会の視点から

日時： 11月9日(木) 13:00~17:30  
場所： 京都大学百周年時計台記念館第 会議室

今日の南部アフリカでは、多国籍企業の進出や開発プロジェクトの展開、あるいは域外観光客の増加といったグローバルなフローが、国家やローカルな市場、地域社会を巻き込み、卓越しつつある。南アフリカ共和国(南ア)は、アパルトヘイト撤廃後の急速な経済成長により、南部アフリカ諸国への影響力をこれまで以上に強めてきた。その結果、南アから周辺諸国へは資本や商品の移動が盛んとなり、周辺諸国からは労働移動をはじめとする人の動きが活発化するといったような、南アを中心とした経済圏が拡大し、「南部アフリカ版グローバル化」ともいえる状況が進行してきた。このような状況下において南部アフリカの地域社会では、生業経済や社会組織などが急速に変容しつつある。こうした動向は、南ア経済圏の拡大やグローバルなフローへの一方的な従属ではなく、外部のシステムを自らの生活世界に組み込んでいく過程であるとみることができる。本企画では、南部アフリカで重層的に進行するグローバル化という現象を地域社会の視点から捉えなおすとともに、そのなかで生産されるローカリティについて検討したい。

#### Program

13:00~13:05 Introduction

13:05~13:35

Two Perspectives on Globalization: The National Beef Industry and Local Livestock Farming in Namibia.

藤岡悠一郎(京都大学)

13:35~14:05

The Exchange of Indigenous Goods in Contemporary Southern Africa.

宮内洋平(ロース大学)

14:05~14:35

The Impact of Angolan Immigrants on Lozi Society in Western Zambia.

岡本雅博(京都大学)

14:35~15:10

The 'South Africanisation' of Southern Central Africa: Global Meets Local in the Upper Zambezi Valley.

ローレンス・フリント(ロスキレ大学, Enda Tiers Monde)

15:10~15:20 Short Break

15:20~15:50

Expansion of the Global HIV/AIDS Epidemic in Zimbabwe.

飯田雅史(京都大学)

15:50~16:25

International Reterritorialisation and Changing Forms of Governance: Migration, Economic Alternations and Shifting Authority in Contemporary Southern Africa.

スカーレット・コーネリッセン(ステレンボッシュ大学)

16:25~16:35 Short Break

16:35~17:30 Discussion

Comment: トーマス・ウイドロック(ダラム大学)

Comment: 船田クラーク(東京外国語大学)

Comment: 峯陽一(大阪大学)

発表・討論は英語で行ないます。

シンポジウム会場には託児スペースを設けてあります(有料)。

ご利用の方は1週間前までにご連絡願います。

ご参加の方はWEB上で参加登録をお願いします。

問合せ先: 飯田雅史 tel: 075-753-7806(呼)

e-mail: masasi@jambo.africa.kyoto-u.ac.jp

[http://areainfo.asafas.kyoto-u.ac.jp/kyotosympo/index\\_j.html](http://areainfo.asafas.kyoto-u.ac.jp/kyotosympo/index_j.html)

写真提供者 左: 荒木茂(ザンビア) 右: 岡本雅博(ザンビア)